顧客シートの列設計（1行1顧客）

作成日：　　ファイル名：

列	列名	入れるもの	形式	ルール
A	顧客ID	通し番号（C001, C002…）	文字	名前の表記ゆれを防ぐ。履歴シートと結ぶ鍵
B	名前	呼び名と本名のどちらか	文字	同じ人は1行だけ
C	よみ	ふりがな	文字	並べ替え用
D	連絡先	連絡に使う手段を1つ	文字	電話・メールなど
E	初めて会った日	きっかけも別の列に	日付	日付の形式で入れる
F	最後に会った日	（関数で自動）	日付	履歴シートから出す
G	回数	（関数で自動）	数値	履歴シートから数える
H	累計（円）	（関数で自動）	数値	履歴シートから足す
I	今月（円）	（関数で自動）	数値	月が替わると0から
J	次にやること	一言で。期限も添える	文字	空欄なら、決めていない人
K	状況	通う中／休み中／終了	選択	入力規則のプルダウン
L	メモ	好み・要望（本人の言葉で）	文字	長くなったら別の行へ
M				
N				

自分の商売に足す列（例：会社名・担当者、誕生日、紹介者、購入したもの）：

お客さまの個人情報を含みます。ファイルを置く場所と、見られる人を決めておいてください。 ／ pohoda.jp/journal/kokyaku-kanrihyo-excel.html

履歴シートの列設計と、顧客シートに入れる関数

作成日：　　ファイル名：

列	列名	入れるもの	形式	ルール
A	顧客ID	顧客シートのIDと同じもの	文字	名前ではなくIDで結ぶ
B	日付	会った日・やりとりした日	日付	日付の形式で入れる
C	内容	施術・購入・話したこと	文字	一言でよい
D	金額（円）	来店・取引の金額	数値	「円」やカンマは入れない
E	次にやること	次回までの宿題	文字	終わったら顧客シートへ
F				

顧客シートの2行目に入れる関数（下の行へコピー）

最後に会った日（F2）：=IF(COUNTIF(履歴!$A:$A,$A2)=0,"",MAXIFS(履歴!$B:$B,履歴!$A:$A,$A2))
回数（G2）：=COUNTIF(履歴!$A:$A,$A2)
累計（H2）：=SUMIF(履歴!$A:$A,$A2,履歴!$D:$D)
今月（I2）：=SUMIFS(履歴!$D:$D,履歴!$A:$A,$A2,履歴!$B:$B,">="&DATE(YEAR(TODAY()),MONTH(TODAY()),1),履歴!$B:$B,"<"&EDATE(DATE(YEAR(TODAY()),MONTH(TODAY()),1),1))
経過日数（任意の列）：=IF(F2="","",TODAY()-F2)

連絡する人の目安（例：最後に会ってから○か月）と、見直す日：

お客さまの個人情報を含みます。ファイルを置く場所と、見られる人を決めておいてください。 ／ pohoda.jp/journal/kokyaku-kanrihyo-excel.html